



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東  
 コード番号 2454 URL <https://corp.allabout.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森田 恭弘 TEL 03-6362-1300  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有 <https://corp.allabout.co.jp/ir>  
 決算説明会開催の有無： 有 (オンライン配信)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,283	10.8	909	111.3	917	110.2	500	149.9
2020年3月期	15,604	4.9	430	268.3	436	446.5	200	—

(注) 包括利益 2021年3月期 518百万円 (148.9%) 2020年3月期 208百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	37.44	36.93	12.5	14.0	5.3
2020年3月期	15.24	15.00	5.6	8.0	2.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 5百万円 2020年3月期 2百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,479	4,681	57.6	318.86
2020年3月期	5,655	4,037	65.1	279.96

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,306百万円 2020年3月期 3,680百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	808	△605	98	2,712
2020年3月期	935	△244	△20	2,411

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	39	19.7	1.1
2021年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	94	18.7	2.3
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,400	△11.1	250	△38.1	250	△38.5	150	△33.5	11.23
通期	15,900	△8.0	1,000	9.9	1,000	9.0	660	31.9	49.39

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	13,928,000株	2020年3月期	13,596,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期	421,709株	2020年3月期	451,278株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	13,362,236株	2020年3月期	13,139,183株

（注）1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料14ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,315	△11.1	△103	—	94	△34.0	19	△58.8
2020年3月期	2,606	△2.0	115	61.0	143	447.0	46	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	1.43	1.41
2020年3月期	3.53	3.48

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,157	3,055	73.3	225.75
2020年3月期	3,935	2,910	73.8	220.90

（参考）自己資本 2021年3月期 3,049百万円 2020年3月期 2,903百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、社会・経済活動が制限されたことにより厳しい状況が続きました。段階的に経済活動再開に向けた政策が講じられたことにより回復の兆しがみられたものの、再び緊急事態宣言が発出されるなど感染拡大の収束時期は未だ見通しが立たず、先行きは不透明な状況にあります。

このような経営環境下で当社グループは、トライアルマーケティング&コマース事業とメディア&デジタルマーケティング事業を中心に、「個人を豊かに、社会を元気に」という経営理念のもと、総合情報サイト「All About」における「ガイド」に代表されるような個人のチカラを活かし、ユーザーやクライアントの皆様にとって最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は17,283百万円(前連結会計年度比10.8%増)、営業利益は909百万円(同111.3%増)、経常利益は917百万円(同110.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は500百万円(同149.8%増)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

#### (マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の業種におけるWeb広告出稿等のデジタルマーケティング活動の減退がありましたが、オンラインを活用した営業方法が浸透し、当連結会計年度後半にかけて大型案件の受注が進みました。費用に関しましては、業務効率化により人件費を中心とした固定費が減少した一方で、案件の構成により売上原価が増加いたしました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は3,593百万円(前連結会計年度比0.2%増)、セグメント利益は417百万円(同15.0%減)となりました。

#### (コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、新たな生活様式の浸透に伴いeコマースの利用が増加し、主力の「サンプル百貨店」が継続拡大したことに加えて、NTTドコモ社と「dショッピング」の共同運営を開始したことにより売上が増加しました。また、「サンプル百貨店」におけるカテゴリーマネジメントの改善も進捗してまいりました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は13,690百万円(前連結会計年度比13.9%増)、セグメント利益は964百万円(同258.1%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は6,031百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,521百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が301百万円、売掛金が158百万円、未収入金が932百万円、商品及び製品が117百万円が増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は1,448百万円となり、前連結会計年度末に比べ301百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアが230百万円、差入保証金が91百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,215百万円増加いたしました。これは主に未払金が1,045百万円、未払法人税等が137百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は41百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に資産除去債務が38百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,681百万円となり、前連結会計年度末に比べ643百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を500百万円計上したこと及び新株予約権の行使により資本金が69百万円、資本剰余金が69百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、808百万円の増加となりました。これは、税金等調整前当期純利益が836百万円、減価償却費が185百万円、その他流動負債の増加額が1,050百万円発生した一方、売上債権の増加額が171百万円、たな卸資産の増加額が120百万円、その他流動資産の増加額が901百万円、法人税等の支払額が185百万円発生したこと等によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、605百万円の減少となりました。これは、投資有価証券の取得による支出が72百万円、無形固定資産の取得による支出が435百万円、差入保証金の差入による支出が119百万円発生したこと等によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、98百万円の増加となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入が138百万円発生した一方、配当金の支払額が39百万円発生したこと等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率 (%)	65.1	57.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	108.3	156.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注5) 2020年3月期及び2021年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため記載しておりません。

(注6) インタレスト・カバレッジ・レシオについては、利払いがないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として予断を許さない状況が続くと思われませんが、生活者のデジタルメディアやeコマースの利用等につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛に伴い利便性の認知が向上し増加すると予測しております。また、法人におけるWeb広告出稿等のデジタルマーケティング活動は短期的には全般的に減少するものの、一部業種では増加する可能性があり、かつ、中長期的にはデジタルトランスフォーメーション (DX) が加速し需要が増加すると予想されます。

デジタルメディアやトライアルマーケティング&コマースを事業の主軸とする当社グループはこうした変化を機会と捉え、更なる事業拡大を図ってまいります。

以上をふまえ、2022年3月期の連結業績予想につきましては、売上高15,900百万円、営業利益1,000百万円、経常利益1,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益660百万円を予想しております。

なお、本見通しは、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、新たな生活様式への変化が進行する前提に基づいたものであり、今後の新型コロナウイルス感染症の収束あるいは再拡大の状況等によって変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,411,206	2,712,475
売掛金	1,638,890	1,797,104
未収入金	68,145	1,001,098
商品及び製品	328,761	446,477
未成制作費	2,209	2,632
前払費用	50,314	57,489
その他	34,443	27,312
貸倒引当金	△24,530	△13,220
流動資産合計	4,509,441	6,031,369
固定資産		
有形固定資産		
建物	138,184	100,556
減価償却累計額	△85,583	△77,179
建物(純額)	52,600	23,376
工具、器具及び備品	128,554	105,001
減価償却累計額	△88,650	△86,852
工具、器具及び備品(純額)	39,903	18,148
有形固定資産合計	92,503	41,525
無形固定資産		
のれん	19,734	13,124
ソフトウェア	398,571	629,135
ソフトウェア仮勘定	42,647	31,119
その他	522	522
無形固定資産合計	461,477	673,902
投資その他の資産		
投資有価証券	98,732	136,702
関係会社株式	51,852	57,239
破産更生債権等	2,392	16,058
長期貸付金	10,445	4,435
差入保証金	319,639	411,142
繰延税金資産	97,025	102,177
その他	25,000	25,733
貸倒引当金	△12,517	△20,913
投資その他の資産合計	592,570	732,574
固定資産合計	1,146,551	1,448,003
資産合計	5,655,992	7,479,372

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,084,941	1,063,834
未払金	13,829	1,059,146
未払費用	200,133	246,896
未払法人税等	110,789	248,226
未払消費税等	53,175	43,428
前受金	37,866	7,173
預り金	15,596	65,359
賞与引当金	6,200	6,777
その他	18,235	15,253
流動負債合計	1,540,766	2,756,095
固定負債		
退職給付に係る負債	36,687	39,652
資産除去債務	38,100	—
その他	2,615	1,850
固定負債合計	77,402	41,502
負債合計	1,618,169	2,797,597
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,212,420	1,281,828
資本剰余金	2,211,736	2,261,196
利益剰余金	961,639	1,422,453
自己株式	△704,392	△658,214
株主資本合計	3,681,404	4,307,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,263	△699
その他の包括利益累計額合計	△1,263	△699
新株予約権	6,687	6,356
非支配株主持分	350,994	368,854
純資産合計	4,037,822	4,681,774
負債純資産合計	5,655,992	7,479,372

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,604,645	17,283,200
売上原価	7,554,905	7,919,550
売上総利益	8,049,739	9,363,649
販売費及び一般管理費	7,619,112	8,453,820
営業利益	430,627	909,828
営業外収益		
受取利息	2,005	1,771
受取配当金	500	500
持分法による投資利益	2,685	5,387
助成金収入	—	2,502
その他	2,350	2,672
営業外収益合計	7,540	12,834
営業外費用		
投資有価証券評価損	1,538	4,106
その他	136	994
営業外費用合計	1,675	5,100
経常利益	436,492	917,562
特別利益		
新株予約権戻入益	530	—
受取和解金	22,293	—
受取保険金	10,535	—
その他	2,455	—
特別利益合計	35,814	—
特別損失		
固定資産除却損	1,666	759
減損損失	74,920	50,173
投資有価証券評価損	53,527	30,000
その他	3,639	—
特別損失合計	133,753	80,933
税金等調整前当期純利益	338,553	836,629
法人税、住民税及び事業税	106,378	323,670
法人税等調整額	22,553	△5,152
法人税等合計	128,932	318,518
当期純利益	209,620	518,110
非支配株主に帰属する当期純利益	9,411	17,859
親会社株主に帰属する当期純利益	200,209	500,250



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	209,620	518,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,263	564
その他の包括利益合計	△1,263	564
包括利益	208,357	518,674
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	198,945	500,815
非支配株主に係る包括利益	9,411	17,859

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,208,377	2,207,693	787,682	△704,335	3,499,416
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	4,043	4,043			8,086
剰余金の配当			△26,252		△26,252
親会社株主に帰属する当期純利益			200,209		200,209
自己株式の取得				△56	△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	4,043	4,043	173,957	△56	181,987
当期末残高	1,212,420	2,211,736	961,639	△704,392	3,681,404

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	—	—	7,236	341,583	3,848,237
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					8,086
剰余金の配当					△26,252
親会社株主に帰属する当期純利益					200,209
自己株式の取得					△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,263	△1,263	△549	9,411	7,598
当期変動額合計	△1,263	△1,263	△549	9,411	189,585
当期末残高	△1,263	△1,263	6,687	350,994	4,037,822

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,212,420	2,211,736	961,639	△704,392	3,681,404
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	69,407	69,407			138,814
剰余金の配当			△39,436		△39,436
親会社株主に帰属する当期純利益			500,250		500,250
自己株式の取得				△21	△21
自己株式の処分		△19,947		46,199	26,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	69,407	49,459	460,814	46,177	625,859
当期末残高	1,281,828	2,261,196	1,422,453	△658,214	4,307,263

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△1,263	△1,263	6,687	350,994	4,037,822
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					138,814
剰余金の配当					△39,436
親会社株主に帰属する当期純利益					500,250
自己株式の取得					△21
自己株式の処分					26,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	564	564	△331	17,859	18,092
当期変動額合計	564	564	△331	17,859	643,951
当期末残高	△699	△699	6,356	368,854	4,681,774

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	338,553	836,629
減価償却費	174,227	185,830
減損損失	74,920	50,173
のれん償却額	13,363	4,300
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,574	△2,913
賞与引当金の増減額 (△は減少)	595	577
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,747	2,964
受取利息及び受取配当金	△2,505	△2,271
助成金収入	—	△2,502
持分法による投資損益 (△は益)	△2,685	△5,387
固定資産除却損	1,666	759
投資有価証券評価損益 (△は益)	55,066	34,106
新株予約権戻入益	△530	—
売上債権の増減額 (△は増加)	37,037	△171,879
たな卸資産の増減額 (△は増加)	60,382	△120,120
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,005	△21,106
未払消費税等の増減額 (△は減少)	58,125	△12,133
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	11,786	△901,825
未払費用の増減額 (△は減少)	△15,498	46,762
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	24,744	1,050,768
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	22,726	17,241
小計	884,155	989,973
利息の受取額	836	1,248
助成金の受取額	—	2,502
法人税等の支払額	△25,607	△185,426
法人税等の還付額	75,737	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	935,121	808,298
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△30,001	△72,152
有形固定資産の取得による支出	△5,817	△3,184
無形固定資産の取得による支出	△219,843	△435,539
資産除去債務の履行による支出	—	△9,980
長期貸付金の回収による収入	9,460	5,460
差入保証金の差入による支出	△100	△119,360
差入保証金の回収による収入	2,000	29,521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,301	△605,234
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△56	△21
配当金の支払額	△26,346	△39,490
新株予約権の行使による株式の発行による収入	8,067	138,483
その他	△2,421	△765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,756	98,205
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	670,064	301,269
現金及び現金同等物の期首残高	1,741,142	2,411,206
現金及び現金同等物の期末残高	2,411,206	2,712,475

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)  
**【セグメント情報】**

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、サービス別の事業部及び子会社を置き、各事業部及び子会社は、サービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部及び子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「マーケティングソリューション」「コンシューマサービス」の2つを報告セグメントとしております。

「マーケティングソリューション」は、主に広告商品の企画・販売・掲載及びその他の法人向けサービスの提供をしております。「コンシューマサービス」は、主に一般消費者向けにeコマース関連及び会員向けサービスの提供をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
 前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1) (注2)	合計
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,585,527	12,019,117	15,604,645	—	15,604,645
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,850	6,179	49,030	△49,030	—
計	3,628,378	12,025,297	15,653,675	△49,030	15,604,645
セグメント利益	490,764	269,270	760,034	△329,407	430,627
その他の項目					
減価償却費	34,385	115,398	149,784	24,442	174,227
のれん償却費	4,081	9,281	13,363	—	13,363
持分法投資利益	—	2,685	2,685	—	2,685
減損損失	—	74,920	74,920	—	74,920

- (注) 1. セグメント利益の調整額△329,407千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 当社では、報告セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産は開示しておりません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1) (注2)	合計
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,593,141	13,690,059	17,283,200	—	17,283,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90,282	20,967	111,249	△111,249	—
計	3,683,423	13,711,027	17,394,450	△111,249	17,283,200
セグメント利益	417,159	964,177	1,381,337	△471,508	909,828
その他の項目					
減価償却費	34,753	135,794	170,548	15,282	185,830
のれん償却費	4,300	—	4,300	—	4,300
持分法投資利益	—	5,387	5,387	—	5,387
減損損失	2,309	4,000	6,310	43,863	50,173

- (注) 1. セグメント利益の調整額△471,508千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 当社では、報告セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産は開示しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
減損損失	—	74,920	—	74,920

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
減損損失	2,309	4,000	43,863	50,173

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
当期償却額	4,081	9,281	—	13,363
当期末残高	19,734	—	—	19,734

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
当期償却額	4,300	—	—	4,300
当期末残高	13,124	—	—	13,124

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	279.96円	318.86円
1株当たり当期純利益	15.24円	37.44円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	15.00円	36.93円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	200,209	500,250
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	200,209	500,250
普通株式の期中平均株式数(株)	13,139,183	13,362,236
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	211,778	183,637
(うち新株予約権(株))	211,778	183,637
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めな かった潜在株式の概要	2018年2月22日取締役会決議による有償ストック・オプション 普通株式 613,000株	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。